

近藤孝太郎 ことだろう 美術評論家、歌人。明治二十九年東京青山生れ、

昭和二十四年十一月六日歿（八三—一九四九）。東京高等商業学校卒。昭和二年岡崎市で我々の會と組織し美術運動を起す。四年岡崎師範學校生徒を中心し反戰運動を起し、東京でプロレタリア文化夏期大學を開く。十年から石川島造船所で文化指導に専心。二十年反戰運動による檢挙。翌年日本共産黨に入り、産別文化部書記となる。

譯著の、ゾオラーニ著「ロゼザンヌ傳」（昭和十六年八月）、「改造」社「改造文庫」）、『勸告者の詩』（昭和十八年十月九日東洋書館）、「勤勞青年文化叢書」）等。